

食・農 ぴっくあっぷ

2026年10月号

No. 211

東海農政局



ウェブサイト

秋のイベントが始まります

東海農政局は、管内で開催される各種イベントに出展します。皆様の参加をお待ちしています。

10月 10(土)・11(日)

SOCIAL CASTLE MARKET2026

時間 10:00~16:30

場所 名古屋城(名古屋市中区)
※名古屋城への入場料が必要

出展内容

- ◆『食から日本を考える。ニッポンフードシフト』パネル展示
- ◆野菜の摂取量の測定体験



〈企画調整室〉

10月 17(土)・18(日)

第8回 つなぐ 食・農・健康・環境フェア in 東海学院大学

時間 10:00~15:30

場所 東海学院大学(岐阜県各務原市)

出展内容

- ◆「日本の食料・農業・農村を考える。ニッポンフードシフト」パネル展示
- ◆「遊んで学ぶご飯」食料安全保障に関するゲーム2種類、食料自給率タワー、VR体験
- ◆《みどりtokai2026》「しってる?みどりの食料システム戦略」ストラックアウト、コーンホール、野菜釣り

〈企画調整室及びみどりtokai2026〉



10月 24(土)・25(日)

第37回 岐阜県 農業フェスティバル

時間 (土) 9:30~16:00

(日) 9:00~15:00

場所 県庁及び県庁周辺
(岐阜市藪田南2-1-1)

出展内容

- ◆みどりの食料システム戦略パネル展示、小冊子、チラシ配布
- ◆野菜の摂取量の測定体験

〈岐阜県拠点〉

10月 24(土)・25(日)

第31回 合同祭

時間 (土) 9:30~16:00

(日) 9:00~15:00

場所 名古屋学芸大学
(愛知県日進市)

出展内容

- ◆パネル・ポスター等展示
- ◆《ワークショップ》野菜折り紙で「日本の畑」をつくろう!

〈企画調整室〉



10月 31(土)・11月 1(日)

第53回 岡崎市農林業祭

時間 (土) 10:00~16:00

(日) 10:00~15:00

場所 乙川殿橋下流右岸河川敷
(岡崎市康生町)

出展内容

- ◆みどりの食料システム戦略に関連したクイズ、ゲーム
- ◆野菜の摂取量の測定体験

〈愛知県拠点及びみどりtokai2026〉

11月 7(土)

第18回 農林水産まつり

時間 9:30~15:00

場所 国道23号線沿歩道
(津市丸之内商店街東側周辺)

出展内容

- ◆みえるらべる周知パネル展示
- ◆チラシ配布

〈三重県拠点及びみどりtokai2026〉

11月 8(日)

いびがわマラソン 2026

時間 7:00~13:30

場所 JAIび川本店駐車場
(岐阜県揖斐川町)

出展内容

- ◆みどりの食料システム戦略パネル展示、小冊子、チラシ配布
- ◆野菜の摂取量の測定体験 ◆事業内容に関するパネル展示、パンフレット配布
- ◆VR体験

〈西濃用水第三期農業水利事業所及び岐阜県拠点〉



※昨年の様子

お問合せ先 企画調整室 TEL 052-223-4628

農林水産省
東海農政局

10月は「食品ロス削減月間」です

食品ロスとは、本来食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食品のことです。

10月の「食品ロス削減月間」を通じて、食べ物をむだにしてはいけない理由を理解して、毎日の生活の中で、一人ひとりが食品ロスを減らすための具体的な行動をしていきましょう！

【日本の食品ロス量と経済損失】（令和6年度推計）

食品ロス量461万トンによる経済損失の合計3.8兆円。国民1人当たりで換算すると年間約3万円。

食べ物をむだにしてはいけない理由

私たちは、食事で植物や動物の命をいただいています。食べ物を捨ててしまうことは、命をむだにしていることになります。

食品が捨てられてゴミが増えれば、運搬したり焼却したりするために余分なCO₂を排出し、地球温暖化につながります。

多くの食べ物が捨てられている一方で、日本ではこどもの9人に1人が食べ物に困っています。

食品ロスを減らすための行動（例）

【家庭での取組】

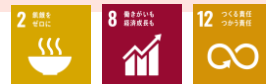
- ・買い物前には、冷蔵庫等の食材・食品をチェックしてメモ、スマホで撮影
- ・必要な量を購入、多めに買った場合は、冷凍保存等を上手に活用
- ・家族の予定や体調により作りすぎに注意、残さず食べきり

【外食・宴会での取組】

- ・食べきれぬ適量を注文、食べきるため可能ならば家族やグループでシェア
- ・宴会やパーティーでは、「30・10運動」として、開始・乾杯後30分間は料理を味わい、終了前10分間は、幹事さんが呼びかけて、残さず食べきり

【事業者による取組】

- ・納品期限「3分の1ルール」など商慣習の見直し、フードバンク等への寄附



お問合せ先 経営・事業支援部 食品企業課 TEL 052-746-6430

「OKBアグリビジネス助成金2026」贈呈式が行われました

8月21日、OKB SCLAMBにおいて「OKBアグリビジネス助成金2026」贈呈式が開催され、東海農政局から小峰局長が出席しました。

OKBアグリビジネス助成金とは、大垣共立銀行が、将来のアグリビジネスの担い手を育成する高校や地域のアグリビジネス振興に貢献するような取組や研究を行う研究者・事業者の活動をサポートするための研究費用を助成します。



受賞者と大垣共立銀行 林 敬治 頭取（前列中央）ら関係者との集合写真

13回目を迎える今回は、高校部門9件、一般部門3件の計12件が受賞し、贈呈式に引き続き、各受賞者による研究課題の発表が行われました。

また、高校部門のポスターセッションでは、小峰局長が各高校のポスター発表を見て回り、生徒から研究内容の説明を受けるとともに、成果の現場での活用方法などについて意見を交わしました。

お問合せ先 企画調整室 TEL 052-223-4610



受賞高校生による
プレゼンテーション



受賞高校の生徒との
ポスターセッション 小峰局長（右）



受賞者の詳細はこちら
（大垣共立銀行ウェブサイト）

令和8年度親子花育セミナーを開催しました

東海農政局は、管内の花き関係団体等と連携し、日常生活における花きの活用の推進や花きに関する知識の普及を通じて花き文化の振興を図ることを目的として、「親子花育セミナー」を開催しました。

8月22日は、愛知名港花き地方卸売市場（名古屋市）において、模擬セリやくまさんのフラワーアレンジメント体験を行いました。また、8月29日は、愛知豊明花き地方卸売市場（豊明市）において、お花のクイズや季節の寄せ植え体験を行いました。

参加した子どもたちからは、「セリの時間が楽しかった」「フラワーアレンジメントがとてもかわいくできた」「植えたお花を大事にする」などの感想が寄せられました。

親子一緒に花きの魅力を感じていただき、花きに親しみながら学ぶ機会となりました。

愛知名港花き地方卸売市場
（参加者16組 おとな19名、子ども22名）



お花の模擬セリ体験の様子



くまさんのフラワー
アレンジメント体験の様子

お問合せ先 生産部 園芸特産課

愛知豊明花き地方卸売市場
（参加者47組 おとな61名、子ども65名）



お花のクイズの様子



季節の花の寄せ植え体験の様子

TEL 052-223-4624

「親子の米粉料理教室」を開催しました

東海農政局は、8月20日、東海米粉食品普及推進協議会との共催により、刈谷市総合文化センター アイリス（愛知県刈谷市）において、「親子の米粉料理教室」を開催しました。本教室は、米粉の特性や活用方法への理解を深め、家庭における米粉の利用拡大を促進することを目的に、小学生とその保護者を対象に実施しました。

当日は、講師の酒井佑佳氏（株式会社といと）から、家庭での米粉の調理方法や、国産米粉を使用した「米粉でつくる星型ピザパン」「米粉もちもちクレープ」「米粉と豆乳のなめらかアイス」のレシピが紹介されました。

13組29名の親子が参加し、講師の説明を聞きながら、米粉のパン生地をこねて星型に成形したり、クレープ生地を焼いたり、親子で協力しながら楽しそうに取り組み、調理後は、完成した料理をみんなで試食しました。

参加したご家族からは、「米粉の料理を家でやってみます」「米粉について初めて知ることが多く、いろいろな発見がありました」「料理に適した米粉の選び方の説明が参考になりました」などの感想が寄せられ、米粉への理解と関心を深める機会となりました。



ピザパンを調理する様子



クレープにトッピングする様子



完成した料理

お問合せ先 生産部 生産振興課

TEL 052-223-4623

田んぼの“今”を、みんなで共有しよう「みのりボイス」参加者募集

農林水産省は、無料のオンラインコミュニティ「みのりボイス」を7月末に新設しました。

各地域の生産者や農業関係者の皆様が、気象・病虫害・生育状況などの情報をスマホでリアルタイムに投稿・共有し、周囲の変化をいち早く地図で確認できます。

また、皆様のリアルタイムな生産現場の「いま」を届けていただくことが、調査の精度向上につながります。ほかにも、農家向けの天気予報やお米・農業ニュースもチェックすることができますので、この機会にぜひご参加ください。



みのりボイス | 農林水産省

**みんなの声が、
未来の“みのり”をつくる。**

みのりボイスは、スマホで田んぼの情報を投稿・共有できる、
無料のオンラインコミュニティ『水稻情報共有コミュニティ』。

安心してご参加いただけます

- ☒ ニックネームで参加でき、本名は不要です。
- ☒ 投稿地点は郵便番号をもとにした代表地点。個人を特定しにくい形で扱います。

田んぼの“今”を、みんなで共有しよう



- 01 周囲の変化にいち早く気付ける
- 02 日々の判断に役立つ情報が集まる
- 03 栽培記録が資産になる
- 04 地域や国の農業にも役立つ
 - ・投稿データが蓄積される
 - ・水稻収穫量調査の精度向上に繋がる



お問合せ先 統計部 生産流通消費統計課 TEL 052-763-4732



GREEN×EXPO 2027

開催まで **あと 6か月！**

開催期間：令和9年**3月19日（金）**から**9月26日（日）**

開催場所：横浜市

【編集後記】

朝晩が涼しくなり、秋の訪れを感じる季節になりました。今年も残すところ3カ月。毎年、やり残したことが多くなってしまうかもしれませんが、過ごしやすいこの時期にこそ、計画的に物事を進めたいものです。

<編集> 東海農政局 企画調整室 TEL 052-223-4628

<ウェブサイト> <https://www.maff.go.jp/tokai/>

